

marantz
PROFESSIONAL

一眼レフカメラ用 2チャンネル・オーディオインターフェース

PMD-602A

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしようしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご使用ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] marantzpro.jp

[サポート] marantzpro.jp/support

ユーザーガイド

はじめに

同梱品

- ・ PMD-602A (本体)
- ・ 保証書/ ユーザーガイド

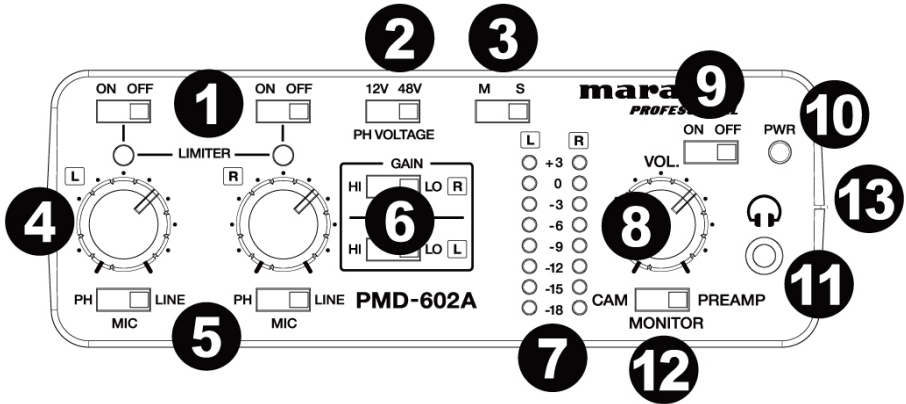
サポート

本製品に関する最新情報（マニュアル、技術仕様書、システム要件、互換性情報など）と製品登録については、marantzpro.jp をご覧ください。

その他の製品サポートについては、marantzpro.jp/support を参照してください。

各部名称

フロントパネル



1. LIMITER : リミッターをスイッチで ON/OFF します。リミッターが ON の時は MIC/LINE 入力ゲインは過入力による歪みが発生しないように自動的に調整されます。
注意 : リミッターが ON にも関わらず入力レベルが高すぎる場合、音が歪む場合があります。その場合は入力レベルを下げるか、マイクと音源の距離を調整してください。
2. PH VOLTAGE : コンデンサーマイクを使用する際に、使うマイクに合ったファンタム電源の電圧 12V もしくは 48V のどちらかにセットします。
3. 出力タイプ : 出力されるオーディオ信号のタイプを M (モノ) もしくは S (ステレオ) をスイッチで選択します。
4. レベル・コントロール : XLR 入力端子の入力レベルを、それぞれのノブで調整します。
5. インプット・セレクター : 入力タイプをスイッチで選択します。: Line (ラインレベルのソース), Mic (セルフパワータイプのマイク), もしくは PH (ファンタム電源が必要なマイク)。
6. GAIN : XLR 入力のゲインを HI もしくは LO の選択をします。
7. レベル・メーター : +3dB 単位で入力レベルの確認ができます。
8. ヘッドフォン・レベル : ヘッドフォンの出力レベルを調節します。
9. 電源スイッチ : 電源 ON/OFF を行います。
10. 電源ランプ : 電源が入っている時に点灯します。
11. ヘッドフォン・アウト : ステレオミニジャックでヘッドフォンの接続が行えます。
12. MONITOR : ヘッドフォンでモニターしたいオーディオ信号の選択を行います。
"CAM" : 一眼レフカメラへ出力しているオーディオ信号。
"PREAMP" : 一眼レフカメラからのオーディオ信号。
13. 電池ボックス : 単三電池を 4 本入れます。

リアパネル

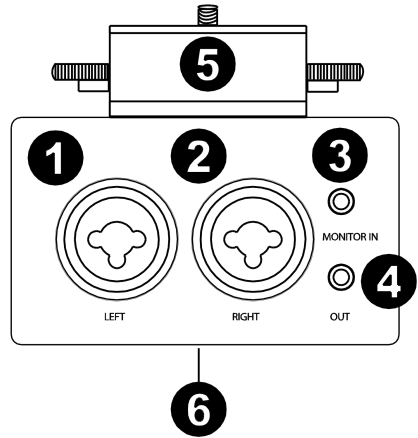
1. LEFT 入力端子：マイクやラインレベル機器を XLR コネクターもしくは 1/4" (6.35 mm) コネクターで接続します。
2. RIGHT 入力端子：マイクやラインレベル機器を XLR コネクターもしくは 1/4" (6.35 mm) コネクターで接続します。

注意：ラインレベル機器を接続する際は、予めファンタム電源が OFF になっている事を必ずご確認ください。もしファンタム電源がオンの状態でラインレベル機器を接続した場合、接続機器や本機に大きなダメージを受ける可能性があります。

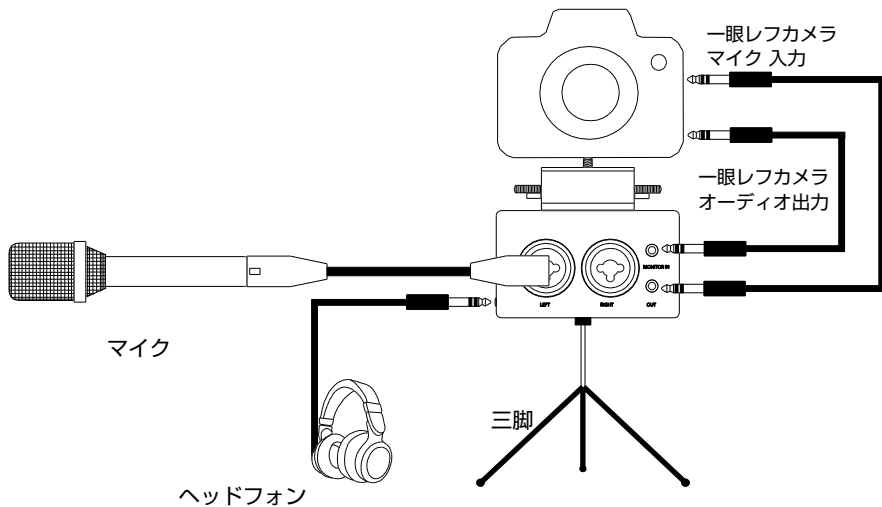
注意：コンデンサーマイクをご使用の際は、必ずファンタム電源が OFF になっている状態で、コンデンサーマイクの抜き差しを行ってください。もしファンタム電源がオンの状態でコンデンサーマイクの抜き差しを行いますと、接続したマイクや本機に大きなダメージを受ける可能性があります。

注意：ダイナミック・マイクをご使用の際は、絶対にファンタム電源をオンにしないでください。接続したマイクに大きなダメージを与えます。

3. MONITOR IN：この入力端子には一眼レフカメラのオーディオ出力を 1/8" (3.5 mm) TRS コネクターで接続します。
4. OUT：この出力端子には一眼レフカメラの入力端子へ 1/8" (3.5 mm) TRS コネクターで接続します。
5. ホットシューマウント部：一眼レフカメラを取り付けます。
6. スレッド・インサート部：三脚やデジタルレコーダーなどを取り付けます。



接続



※付属品にないものは全て別売りです。

セットアップ

1. ホットシューマウントに一眼レフカメラを装着します。
2. 三脚に本機のスレッド・インサート部を装着します。
3. 水平な場所に三脚を設置します。
4. 本機にマイクもしくはラインレベル機器を接続します、接続した機器に合わせてインプットセレクターで Line (ラインレベル機器) もしくは Mic (ダイナミックマイク)、PH (ファンタムパワーが必要なマイク) を選択します。
5. ファンタムパワーが必要な場合、ご使用頂くマイクに応じて PH VOLTAGE で 12V もしくは 48V を選択します。
6. レベル・コントロールツマミで入力信号のゲインを調節します。
7. 接続している機器に応じて、ゲイン・セレクターで Hi もしくは Lo を選択します。
8. 入力信号や一眼レフカメラの音声信号をモニタリングする場合はヘッドホン接続します。

付録

技術仕様

電源	単三電池 x4 本
動作時間	15 時間 (ファンタムパワー OFF 時) 12 時間 (ファンタムパワー使用時)
消費電力	5 W 以下
動作環境温度	41-140° F / 5-60° C
動作環境湿度	25-85%, 結露しないこと
周波数特性	20 Hz-20 kHz, +1 dB
S/N 比	> 94 dB
マイク最大入力レベル	-20 dBu (ハイゲイン), +10 dB (ローゲイン)
マイク入力感度	-40 dBu
マイク入力インピーダンス	2 kΩ
ライン最大入力レベル	+24 dB
ライン入力インピーダンス	10 kΩ
端子	XLR-1/8" (3.5 mm) TRS ステレオ入力 x2 1/8" (3.5 mm) TRS ステレオ出力 x1 1/8" (3.5 mm) ステレオヘッドフォン出力 x1
ファンタムパワー	12V もしくは 48V (スイッチによる切替式)
最大ゲイン	-24 dB
外形寸法 (幅 x 奥行き x 高さ)	64 x 152 x 38 mm
重量	0.63 kg

仕様は断りなく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

商標およびライセンス

Marantz は、D&M Holdings Inc. の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。Marantz Professional 製品は、inMusic Brands, Inc. によって製造されています。その他すべての製品名あるいは会社名、商標または登録商標は、それぞれの所有者のものです。

無料修理規定

- 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買上げ販売店に修理をご依頼できない場合には弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) ご使用上の誤り、及び不当の修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 消耗部品を取替える場合。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にご愛用者名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- inMusic Japan は、製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的、及び間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づき inMusic Japan が負う責任は、販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は、inMusic Japan でのみ行われるものとします。

* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社カスタマーサポートへご相談ください。

保証書

製品名：

製品番号：

ご購入日：

保証期間： ご購入日から一年間

お客様

販売店

お名前：

販売店名：

ご住所：

ご住所：

お電話：

お電話：

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23 オーク南麻布ビルディング6F

お問い合わせ：marantzpro.jp/support

- ・ 本書に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちに買い上げの販売店にお申し出ください。
- ・ 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- ・ 本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・